

転移性肺がん



黒っぽい円形の線など電磁波を受取る「受光面」(N)

らた

兵庫支部の主催。肝炎や肝硬直などの患者や家族が日頃の療養について話し合い、情報交換無料で予約不要。山本宗男支 00・6609・1168
【健康情報テレホンサービス】
保険医協会が実施。曜日ごとにテーマに沿い、健康・医療情報で3分程度流れる。テーマは

【問い】両脚に静脈瘤があり、これまでに3回の手術を受けました。今は治療用の弾性ストッキングをはいて過ごしています。もう手術をしたくはありません。正座をしたり、脚のマッサージを受けたりしてもいいのでしょうか。アドバイスをお願いします。(65歳、男性)

下肢静脈瘤

静脈瘤になります。加齢に伴って増えるほか、立ち仕事の人や女性に多く、妊娠や出産を機に発症することもあります。正座やあぐらは脚を圧迫するので避けるべきです。軽くもむ程度のマッサージはいいでしょう。この病気の当初は症状はないですが、徐々に脚のだるさやむくみ、こむら返りも起こります。皮膚が赤茶色になる色素沈着や

網目状・クモの巣状静脈瘤は直径数ミリの細い静脈や毛細血管が青色や赤紫色になって無数に浮き出ます。血管の超音波検査で脚の状態を細かく調べて治療しますが、内科や整形外科などに関わる病気が隠れていないか診察することも大切です。

治療は、医療用の弾性ストッキングを使う「圧迫療法」▽静脈瘤に硬化剤を注射する「硬化療法」▽
（兵庫県医師会 久保清景 院長）
神戸市垂水区、くぼクリニク 木曜掲載

神戸新聞報道部医療・科学チーム
FAX 078.360.0629
iryou@kobe-np.co.jp

KARTE カルテ



久保清景医師

【答え】脚の血管が浮き出たり、こぶのように膨らんだりする病気を下肢静脈瘤といいますが、脚の静脈には逆流を防ぐ弁があり、この弁が壊れて血液が逆流すると、血管が徐々に膨ら

湿疹、潰瘍ができれば重症です。命に関わりませんが、放っておくと症状は確実に悪化するので早期の治療を勧めます。下肢静脈瘤は血管の太さによって大きく三つに分けられます。伏在静脈瘤は最も太い静脈がこぶのように膨らみ、治療希望者の多くがこのタイプです。側枝静脈瘤は伏在静脈の枝の血管にでき、主に膝下に現れます。

このコーナーに相談したい具体的な症状をお寄せください。採用分について医師が紙上でお答えします。〒650-0857 1 神戸新聞報道部医療・科学チーム。下記のファクス番号、メールアドレスでも受け付けます。住所、名前、年齢、電話番号をお忘れなく。

認知症予防 頭にいいラジオ

午前6時35分～42分

【来週の放送予定】30日＝2倍しり取り(言葉遊び)▽31日＝雪の思い出(回想)▽2月1日＝大巻きずし(食)▽2日＝なぞなぞを出題(なぞなぞ)

()内は分野

CRK ラジオ関西 558

RADIO KANSAI

神戸新聞報道部医療・科学チーム
久保清景医師

神戸新聞報道部医療・科学チーム
久保清景医師

神戸新聞報道部医療・科学チーム
久保清景医師

神戸新聞報道部医療・科学チーム
久保清景医師

神戸新聞報道部医療・科学チーム
久保清景医師